

農業が日本経済を牽引

～オランダ型フードバレーの実現を目指し、アグリクラスターを創出～

食と花の世界フォーラムを開催(H17～)するなど、世界の食に関する最先端の情報を集積、企業や組織、団体との共同研究、実用化につなげ、食品企業の発展と世界貢献を目指す

<産学官が連携しプロジェクトを実施>

- ◆新潟経済同友会から提言「日本海側への機能分散と拠点の創設を」、「新潟県における攻めの農業の実践を」
- ◆大学の「知」が高付加価値のある新商品を開発
- ◆6次産業化の拠点を創出し、新潟ニューフードバレーの取り組みを促進
- ◇新潟県と新潟市が連携してプロジェクトを推進

新潟のポテンシャル

<新潟の農業力・食関連産業の集積>

食料自給率	63%	政令市中1位 (H17)
耕地面積 (田)	28,600ha	全国1位 (H24)
農業産出額	655億円	全国3位 (H18)
米産出額	371億円	全国1位 (H18)
食料品製造出荷額	2,230億円	全国6位 (H22)
食料品関連事業所数	250社	全国7位 (H22)

<拠点性>

○東アジアへの玄関口
→ 日本海側総合拠点港, 国際空港,
4高速道の結節点, 上越新幹線 など整備

<オランダの先端技術の研究>

○複数の市内大手食品企業とオランダを視察 (H24.H25)
○オランダ経済省企業誘致局 (NFIA) の講演会開催

産学官の高度な教育・研究・支援機関

<教育機関>

新潟県農業大学校
Abio新潟農業・バイオ専門学校
新潟薬科大学 食品・環境ビジネス学科 (仮称)
(H26.5文科省に申請予定)
NSGグループ 農業系の大学を設置 (H28.4開学予定)

<研究機関>

バイオリサーチパーク(株) (機能性食品の開発支援)
新潟大学フードサイエンスセンター (食の技術革新)
農業活性化研究センター (6次産業化の相談, 支援)
食品加工支援センター H26.6開設予定
(食品加工, 販路拡大支援)
食と花の交流センター H26.6開設予定
(直売所, レストランでのテストマーケティング)

<支援機関>

食の新潟国際賞財団 (世界の食の情報発信拠点)
産業振興財団ビジネス支援センター (マーケティング支援, 起業支援)
新潟県農業総合研究所 (地域密着型及び先端新技術の研究推進)
新潟県醸造試験場 (都道府県立として全国唯一の日本酒専門の試験場)

※NSGグループ
21法人が所属し、教育機関を中心に事業を展開。現在2つの大学と、多数の専門学校などを設立、運営しています。

新潟の食品産業力(※メーカーシェアは2009年度市場規模)

企業名	主な品目	全国シェア (%)	全国ランキング	企業の特徴ある取り組み
亀田製菓(株) (新潟市)	米菓	20.6	第1位	新機能性食品の研究開発を推進 腎臓病患者向けの治療食やユニバーサルデザインフード、お米由来の乳酸菌を使ったヨーグルトなど様々な商品開発と研究活動を促進
三幸製菓(株) (新潟市)	米菓	14.1	第2位	
岩塚製菓(株) (長岡市)	米菓	6.1	第3位	主に新潟県産を中心とした国産米100%を使用。鮮度を重視し、高品質・適量商品の開発を強化
(株)ブルボン (柏崎市)	ビスケット 菓子 米菓	18.7 11.7 2.7	第1位 第2位 第4位	特定保健用食品、ヘルスケア商品、栄養機能食品など健康保持増進商品の開発を促進
佐藤食品工業(株) (新潟市)	無菌包装米飯 切り餅	21.6 28.6	第1位 第1位	世界で初めての無菌化包装餅を製造・販売
越後製菓(株) (長岡市)	切り餅	21.7	第2位	米飯を超高温処理による殺菌で無添加を実現
一正蒲鉾(株) (新潟市)	風味かまぼこ ちくわ	11.2 4.3	第2位 第2位	減塩商品の取り組みが評価され「第1回健康寿命をのぼそう!アワード2012」を受賞
(株)堀川 (聖籠町)	かまぼこ	2.9	第2位	食物アレルギーに配慮した卵・小麦・乳を使用しない商品作りの取り組み

ロシアとの農業交流

<ロシア極東における農業協力>

- ◆H25年4月29日、モスクワでの日ロ首脳会談で、共同声明『極東・東シベリア地域における協力推進のため、両国間の官民パートナーシップ協議の開催(農業、エネルギーなど)』
- ◆沿海地方での農業技術協力について
・H25年度 産学官連携で調査団を4回派遣
- ◆大学間連携について
・国立沿海地方農業アカデミーと新潟大学との学術交流協定締結予定
・極東連邦総合大学との留学生交流

<ロシア連邦沿海地方農業協力概観図>

